

福祉の仕事探し、人材探しを応援します

滋賀県健康福祉政策課（☎077-528-3512）
 高齢福祉介護課（☎65-7789）

6月6日、「湖北介護・福祉人材センター」を開設します。

センターでは、福祉や介護の仕事を探している人と人材を求めている事業所との橋渡しを行うほか、求人情報の提供や就職相談に対し、専門スタッフが丁寧にお答えします。気軽に問い合わせください。

【所在地・連絡先】
 市民交流センター内（地福寺町）
 （☎64-5125）

【開所時間】
 9時～16時

【休所日】
 水曜日・日曜日・祝日・年末年始

人間ドック助成 申請は6月30日（月）まで

国 保険医療課（☎65-6512）

【対象者】 次のすべてにあてはまる人

- ①長浜市国民健康保険に加入している、平成26年4月1日現在40歳以上で、かつ受診日時点で75歳未満の人
- ②国民健康保険料、市税の滞納がない世帯の人
- ③市の保健指導を受けることに同意する人

【対象受診機関】
 市立長浜病院、市立湖北病院、長浜赤十字病院、彦根中央病院、友仁山崎病院、KKCウエルネスひこね健診クリニック

【助成対象となる健診内容】
 人間ドック（日帰り・一泊・脳ドック）、同時に実施されるオプション検診

【助成額】
 受診費用の2分の1（100円未満切り捨て）
 上限20,000円

※宿泊を伴う場合は、上限25,000円

【申請方法】
 国民健康保険被保険者証をお持ちになり、左記窓口まで。
 ※必ず受診前に申請してください。受診後の申請は受付できません。
 ※申請書には本人の署名が必要です。

【受付期間】
 6月30日（月）まで
 ※レック伊吹農協、北びわこ農協J Aドック 健診については7月1日号でお知らせします。

【申請窓口】
 保険医療課（本館1階）
 北部振興局福祉生活課 各支所

布団丸洗いサービスの受付を開始します

国 しょうがい福祉課（☎65-6518） 高齢福祉介護課（☎65-7789）

在宅で生活しているしょうがいのある人や、介護を受けている人が日常的に使用する布団を丸洗いするサービスを実施します。

【受付期間】 6月2日（月）～16日（月） 8時30分から17時15分 ※土日を除く

【負担額】 原則費用の1割
 （代わりの布団を希望する場合880円、希望しない場合680円）

■しょうがいのある人

次のすべてに該当する人

- ①平成25年11月1日～平成26年4月30日の間に3か月以上在宅生活をしていた人
- ②平成26年5月1日現在、次のいずれかの手帳を持っている人で、しょうがいのある人のみの世帯
 - ・身体障害者手帳（肢体不自由、視覚しょうがい、内部しょうがい）1級、2級
 - ・療育手帳A1、A2
 - ・精神障害者保健福祉手帳1級、2級
- ③市税、介護保険料、国民健康保険料（税）及び後期高齢者医療保険料に未納がない人

【申請時に必要なもの】
 交付を受けている手帳、印鑑

■65歳以上の高齢者

次のすべてに該当する人

- ①平成25年11月1日～平成26年4月30日の間に3か月以上在宅生活をしていた人
- ②平成26年5月1日現在、一人暮らしまたは高齢者のみの世帯等で、介護保険要介護3～5の認定を受けている人
- ③所得税非課税または生活保護を受けている世帯の人
- ④市税、介護保険料、国民健康保険料（税）及び後期高齢者医療保険料に未納がない人

【申請窓口】
 高齢福祉介護課（東別館1階）
 北部振興局福祉生活課 各支所

市長コラム 至誠通天 藤井 勇治

※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること

今津駐屯地の視察

過日、今年度初めてとなる湖北・湖東・湖西4市長サミットが開催されました。この会議は私が提案したもので、彦根、米原、高島と長浜の4市が連携を強化しながら、それぞれの地域課題に取り組んでいくための意見交換を行っています。平成23年に長浜市から始まり、東日本大震災直後には、原子力安全対策について企業側へ説明を求めるなど、そのときどきの共通課題にも取り組んでいます。また、会場は各市持ち回りのため、各自自治体の現状について現場視察もさせていただきました。

7回目となる今回は、高島市が会場で、陸上自衛隊今津駐屯地を訪問しました。今津駐屯地では、組織のトップである司令から施設の概要や自衛隊の活動状況などについて説明を受け、その後、戦車や装甲車などに触れる機会をいただきました。駐屯地内には、大変な緊張感があり、きびきびとした



▲戦車前で司令から説明を受ける4市長（今津駐屯地内）

隊員の皆さんからは、日頃の職務の一端を見せていただくことができました。

自衛隊は、国際平和維持活動や災害派遣、各地の防災訓練への協力など市民生活に直結したところで、私たちの生命や財産を守る大切な役割を担っています。実際には、昨今、県内で台風被害があった際には、昼夜を問わず、精力的に救助や復旧作業にあたっていたいただきました。

自衛隊には、本市からも毎年入隊される方があり、今年度は8名の青年が高い志を抱いて入隊され、その報告会の際には私も皆さんを激励いたしました。

国や地域の平和を願うことは万人の思いですが、今回の訪問でさらにその思いを強めるとともに、自衛隊の活動についても引き続き、支援していきたいと思っています。

地域で支える公共交通 みんなで鉄道に乗ろう！

国 都市計画課交通対策室（☎65-6562）

小学生を無料で招待します

J R 湖西線開通40周年を記念して、近江今津駅～敦賀駅間を記念列車が走ります。

昔なつかしい「DD51形ディーゼル機関車」が牽引する豪華客車「サロンカーなにわ」で、湖西線から眺める景色をお楽しみください。（昼食無料、記念乗車券、記念品、お楽しみ抽選会あり）

【対象】 市内小学生（4～6年生）
 ※乗車は子どものみ

【人数】 5名（定員を超える場合は抽選）


【応募期間】 6月16日（月）～30日（月）（必着）

【応募方法】 都市計画課にある応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送、FAXで右記申込先まで。
 ※用紙は市ホームページからダウンロードすることもできます。

申込先
 都市計画課交通対策室（東別館2階）
 〒526-0031 八幡東町632
 ☎65-6760

J R 西日本京都支社長に要望

藏原京都支社長が来浜された際に、藤井市長からダイヤの増便や客車の増車、「琵琶湖線（愛称名）」を近江塩津駅まで延伸することなどを要望しました。引き続き、市民の皆さんの利便性向上をめざし取組みを進めていきます。



▲運行する記念列車（イメージ写真）